

平成21年6月

袋井市議会定例会

一般質問通告内容

袋井市議会

一般質問通告議員

6月9日（火）

質問順序			ページ
1番	山田貴子	議員	1
2番	沼上賢次	議員	2
3番	寺田守	議員	3
4番	寺井雄二	議員	5
5番	村松尚	議員	6
6番	戸塚文彦	議員	8

6月10日（水）

質問順序			ページ
7番	田中克周	議員	9
8番	芝田禮二	議員	10
9番	寺井紗知子	議員	11
10番	高橋美博	議員	12
11番	浅田二郎	議員	13
12番	大場正昭	議員	14

6月11日（木）

質問順序			ページ
13番	廣岡英一	議員	16

質問順序	1	議席番号	5	質問者	山田貴子
主 題	要 旨				答弁者
1 道路公園	(1) 山科東工業団地 ア ことし11月整備完了について (ア) 予定どおり進行してますか。 (イ) 土地の販売予定と見通しについて (ウ) 接続している公園計画について イ 工業団地に沿っている市道川井山梨線について (ア) 下山梨山科線の交差点東道路拡張について (イ) 平宇線との交差点について				市 長
2 観光振興	(1) ふくろい遠州の花火 ア 2009年度の中止について (ア) 今後の方針について (イ) 今後の予算について				市 長
3 教育企画	(1) 待機児童 ア 待機児童について イ 保育ママ事業について				市 長
4 健康づくり	(1) 同報無線を利用した健康づくりの提案 ア 袋井体操をつくり同報無線のチャイムに合わせ 行うことの提案について				市 長

質問順序	2	議席番号	4	質問者	沼上賢次
主 題	要 旨				答弁者
1 市営墓地公園建設	<p>(1) 基本構想の骨格について</p> <p>ア 市民意識調査の結果について、何人ぐらいを対象としたものであるのかなど、具体的な内容は。</p> <p>イ どのような公園を考えているのか。</p> <p>ウ 市民の方の墓地保有状況は。また、今後の希望者は。</p> <p>エ 市民意識調査の結果を公表したらと思うがどうか。</p> <p>(2) 5カ所の候補地について</p> <p>ア 候補地選定について、その後の進捗状況は。</p> <p>(3) 墓地区画数について</p> <p>ア 既存の墓地の状況をどう判断したか。</p> <p>イ 2,200基を必要区画と判断した理由は何か。</p> <p>ウ 需用推移、将来のニーズを把握しているか。十分に応えられているか。</p> <p>エ それらのニーズをどのように反映していかれるか。</p> <p>(4) 整備完了時期について</p> <p>ア 平成23年度を目途に最大限努力するとありますが、抽象的ではないか。</p> <p>イ 今後の具体的なスケジュールはどうか。</p> <p>(5) ロッカー式墓地の導入について</p> <p>ア 永代使用できるロッカー式墓地を本市でも整備すべきと考えるが、市の考えはどうか。</p>				市長
2 食物アレルギー対策	<p>(1) 幼稚園給食導入におけるアレルギー対策について</p> <p>ア 食物アレルギーを持った子供たちの実態について、人数などの現状はどうか。</p> <p>イ 我が市もすべてセンター方式になった場合、食物アレルギー対策の課題をどのように整理していかれるのか。</p> <p>ウ 市内の小中学校でのエピペン注射携帯児童・生徒の実態を把握しているか。</p> <p>エ このエピペン使用について、どのような認識を持っているか。</p> <p>オ 学校、医師、保護者の連携はどのようになっているか。具体的な資料があれば提示してほしい。</p>				教育長

質問順序	3	議席番号	6	質問者	寺田守	
主 題	要 旨					答弁者
1 太陽光発電への市の助成	<p>(1) 太陽光発電への市の助成措置</p> <p>ア 市は今年度70件280万円の助成金を予算化しておりますが、このところの状況は、予算枠をたちどころに消化してしまう可能性も危惧されます。国は来年度から予定している売電価格のアップを、今年度から早めて実施するとも伝えられております。助成予算を消化してしまった後の、市としての対応措置がありましたらご案内ください。</p> <p>(2) 太陽光発電に対する今後の市の方針</p> <p>ア これから市はエコタウン実現に向け、将来像をにらんだ普及策を考えていく必要がないでしょうか。例えば近年建設の公共施設については太陽光発電を設置していますが、既設の建物、事業所については不十分です。民間住宅については、先に環境政策課でお調べいただきましたが、平成11年からの補助金交付数にして373件、世帯数にして普及率はわずかに1.2%にとどまっております。今後目標値、指数を掲げて取り組んでいく必要はないでしょうか。</p> <p>(3) 推進のための財源の検討</p> <p>ア 次年度は売電価格のアップとともに、市への助成金の要望はこれまでと違って増加してくるものと推測されます。しかし、今後の税収の減少が懸念される中であって、厳しい対応を取らざるを得ないことも予想されます。このような中であって市は、各予算の調整、国の助成制度の活用法、市独自のシステムの検討などお考えがありましたらお知らせ下さい。</p>					市長
2 バイオマスタウン構想の今後の展開	<p>(1) 今後特に市が注力していく施策</p> <p>ア 構想の中で市は幾つかの方向性と指標を打ち出しています。この中で市がこれから特に重視し、検討している計画はありますでしょうか。これまで木質ペレットの温室ボイラー活用、廃食用油のディーゼル燃料、など一定の実績を上げた取り組みも聞いております。今後バイオマスについて、市の特長を活かした施策が具体的に計画されましたらお教えいただきましたら幸いです。</p>					市長

質問順序	3	議席番号	6	質問者	寺 田 守
主 題	要 旨				答弁者
2 バイオマスタウン構想の今後の展開	<p>(2) 構想の指標の明確化</p> <p>ア 構想を見てみると廃棄物系バイオマスについては、既に量的には90%以上という数値を達成しており、これからは質が問題になっています。また未利用のバイオマスについては現在22%で、40%という指標に到達していないことから、達成に至る手順を具体化していく必要があります。資源作物の栽培については、数値も出ておりません。構想をさらに踏み込んだものとしていくよう、検討をお願いします。</p> <p>(3) 今後の取り組み工程の見直し</p> <p>ア 今回市が公表したバイオマスタウン構想は、前期、中期、後期と全10年の長い期間で工程が組まれています。この間、技術的な変化もあるでしょうし、周囲の状況も変化します。構想は公表されましたが、今後どのようなスパンで見直しをかけるのか、今後の責任組織などお聞かせください。</p>				市 長

質問順序	4	議席番号	7	質問者	寺井 雄二
主 題	要 旨			答弁者	
1 健康文化都市問題	(1) 地域まちづくりについて ア 浅羽東地域の今後のまちづくりについて			市 長	
2 施設問題	(1) 旧西浅羽公民館存続について ア 旧西浅羽公民館は、どのように今後存続を考えているのか。 (ア) 老朽化しているが、このまま存続をしていくのか。(資料倉庫等として) (イ) 取り壊しをした場合の空き地利用について、どのように計画するのか。			市 長	
3 市民問題	(1) 総合健診について ア 総合健診での検診項目の縮小についてどのように項目を設定されているか。 イ 検診場所の変更について住民の利便を考えて変更したのか。			市 長	
4 農業問題	(1) 米の生産調整について ア 袋井市として、米の生産調整についてどのように耕作者に対し理解を求めているのか。 イ 減反政策について地区によって減反率のバラツキがあるが、このままの政策で進めていくのか。 (2) 耕作放棄地について ア 耕作放棄地調査結果を踏まえて、今後の解消活動はどのように進めていくのか。 (3) 農地転用について ア 農地転用について隣接市との許可差について			市 長	

質問順序	5	議席番号	1	質問者	村 松 尚	
主 題	要 旨					答弁者
1 行政	(1) 財政 ア 本年度予算について イ 予算編成時と年度末の予想は。 (2) 機構改革 ア 本庁舎のあり方 (ア) 2カ所に離れている庁舎の一体化について (イ) 市民の利用と職員の移動のロスについて (ウ) 旧100円ショップの利活用は。 イ 商工会議所と商工会のあり方 (ア) 袋井商工会議所と浅羽町商工会の合併について (イ) ものづくりフェスタ in 袋井とふれあい夢市場の将来像は。					市 長
2 市政	(1) 事業施策について ア 国本開発 (ア) 今後の進め方について (イ) 経済急変に対する対応は。 (ウ) 地権者、市民に説明は。 (エ) 開発の将来に対する変化は。 イ JR袋井駅舎と駅南開発 (ア) 現状、今後について市民への説明は。 (イ) 駅利用者の見通しについて (ウ) 駅南整備と区画整理の関連は。 ウ 小笠山山ろく開発 (ア) 現状と今後の進捗スピードは。 エ 墓地公園整備 (ア) 場所選定と時期の見通しは。 (イ) 地権者、地域への説明は。 オ 国道1号の4車線化 (ア) 建設時期、計画は。 (イ) 国本地域の計画は。 カ 現市民病院について (ア) 新病院開院後の役割 (イ) 規模と経営体はどうか。					市 長

質問順序	5	議席番号	1	質問者	村 松 尚
主 題	要 旨				答弁者
2 市政	キ 環境問題 (ア) 将来の取り組みと市民へのアピール (イ) 市独自の補助、助成を考えているか。				市 長

質問順序	6	議席番号	1 2	質問者	戸塚文彦
主 題	要 旨				答弁者
1 財政	(1) 経済危機対策 ア 地域活性化臨時交付金について (ア) 経済危機対策臨時交付金 交付金の見込み額は。また、どの分野の事業 を考えているか。 (イ) 公共投資臨時交付金 どういうものをどのような考え方で提案して いくか。				市 長
2 農政	(1) 茶業振興 ア 学校施設への給茶器の設置について				教 育 長
3 観光	(1) 観光振興 ア B級グルメスタジアムについて (ア) 評価と反省点は。				市 長
4 消防	(1) 住宅用火災警報器について ア 住宅用火災警報器設置義務化について (ア) 家庭普及率 (イ) 普及活動と高齢者、障害者等への助成制度の 継続				市 長
5 商業	(1) にぎわい新都心まちづくり事業について ア にぎわい新都心まちづくり事業について				市 長

質問順序	7	議席番号	8	質問者	田中克周
主 題	要 旨				答弁者
1 行財政改革	<p>(1) 公会計制度改革について</p> <p>ア 基準モデル導入決定から、現在までの進捗状況は。</p> <p>イ 基準モデルの会計システムによるメリットは何か。</p> <p>ウ また、資産に対する考え方は。</p> <p>エ 市民に対して、基準モデルの会計システムをどう公表し、説明していくつもりか。</p> <p>(2) 事業仕分けについて</p> <p>ア 以前、同様の質問をしましたが、その後「業務棚卸」あるいは「事業仕分け」について、どのように検討されましたか。</p> <p>イ 「構想日本」のような民間頭脳集団の力をかりて、改革をするお考えはありますか。</p>				市 長
2 環境問題	<p>(1) 生物多様性基本法について</p> <p>ア 街路樹や公園・学校等の樹木に関する施策について、今後、生物多様性の観点からの配慮をすべきと考えるが、どうか。</p> <p>イ 昆虫や植物も含む市内の生態系を定期的に調査することが必要と考えるが、どうか。</p> <p>ウ 市として生物多様性の保全についてどのように考えているか。</p> <p>(2) 街路樹について</p> <p>ア 街路樹に関する苦情や要望の主なものは、何ですか。</p> <p>イ 街路樹の樹種の決定は、どのように決めているのか。</p> <p>ウ 落ち葉に対する市の支援はできないか。</p>				市 長

質問順序	8	議席番号	13	質問者	芝田 禮二
主 題	要 旨				答弁者
1 消防行政	<p>(1) 住宅用火災警報器設置義務化</p> <p>ア 住宅用火災警報器設置が進まない状況の原因について</p> <p>イ 袋井市の設置状況は何%か。</p> <p>ウ 全家庭の普及に向けて啓発活動に取り組むべきでは。</p> <p>エ 高齢者や障害者など生活弱者への積極的な助成制度の考えは。</p> <p>(2) 消防団員確保について</p> <p>ア 浅羽方面隊の配置統合の協議結果は。</p> <p>イ サラリーマン団員の身分保障や協力事業所への表彰制度など、団活動の円滑化などの環境づくりへの対処は。</p> <p>ウ 「消防団員確保対策検討会」の開催回数とその内容・成果について</p> <p>エ OB・女性消防団員の入団については、いろいろな意味で研究していくとのことについての研究結果はどうか。</p> <p>オ 市長の団員確保に向けた強い解決への決意について</p>				市 長
2 不況対策	<p>(1) 市政運営について</p> <p>ア 平成20年度の税収の変化と平成21年度の税収見通しについて</p> <p>イ 景気回復が見えない状況で、21年度市政運営の基本方針についてどのようなかじ取りをしていくのか。</p> <p>ウ 総合計画策定から3年、現下のような経済状況の変化に対し、計画の継続・変更等今後の市政運営の基本的考え方について</p>				市 長

質問順序	9	議席番号	22	質問者	寺井紗知子
主 題	要 旨			答弁者	
1 施政方針	(1) 介護保険料について ア 県内で最も高くなったのはなぜか。その意味するものはどのようなことか。 イ 市民の理解を得られる説明はされているか。 ウ 第5期に向けて、この3年間で努力すべきことは。			市 長	
2 道路問題	(1) 駅南地区の道路計画 ア 早期に計画策定することについての考えは。 イ 駅南循環線整備に伴う課題について ウ 治水対策の進捗状況について			市 長	
3 子育て支援	(1) 待機児童解消について ア 施設整備などの現状について イ 保育ママ事業について (ア) 実施時期など事業内容と課題			市 長	
4 社会教育	(1) 公民館 ア 公民館についての基本的な考え方は。 イ コミュニティーセンターへの移行は。 ウ 庁内での取り組み状況と検討課題 エ 市民との意見調整			市 長	
5 暮らし	(1) 生活の安定 ア 生活困窮者の現状と対応について			市 長	

質問順序	10	議席番号	18	質問者	高橋美博
主 題	要 旨				答弁者
1 地球温暖化防止対策	(1) 市環境基本計画について ア 市の温室効果ガス排出削減目標について イ 公共施設への太陽光発電システムの導入について（これまでの実績・教育的活用、今後の導入計画） ウ 一般家庭への太陽光発電システム普及推進について（補助金の増額、市民の啓発） エ エコアクションの推進について（実績、推進策）				市長
2 生活排水処理	(1) 合併浄化槽の保守管理費問題について ア 下水道使用料と合併槽維持管理費の比較はどうか。 イ 近隣市に比べ清掃料金等が割高だが、問題はないか。 ウ 料金統一、地域指定の独占状態に問題はないか。 エ 改善への交渉の経過はどうか。 オ 合併浄化槽管理費への助成はどうか。				市長
3 観光振興	(1) 観光振興への市の取り組みについて ア 観光立国推進基本法が施行され、市も施策策定・実施の責務を持つことになった。地域観光資源への認識、地域状況の変化をどうとらえているか。 イ ニューツーリズム等観光の姿が変わりつつある。市の観光振興への考えはどうか。 ウ 可睡斎門前駐車場への支援はどうか。				市長
4 交通問題	(1) 定期バスの利用者対策について ア 山梨地区のバス反転場の駐輪場廃止により、利用者に不便が生じている。対策はどうか。				市長

質問順序	1 1	議席番号	1 7	質問者	浅田二郎
主 題	要 旨				答弁者
1 病院問題	(1) 新病院建設について ア 掛川と統合しての新病院建設への市民の理解・納得について イ 新病院の方針と当初の市の方針の違いについて (ア) 基本理念について (イ) 建設場所について (ウ) 医師確保について ウ 市長の選挙公約「袋井市民病院の存続」について				市 長
2 税金問題	(1) 都市計画税について ア 市の都市計画税統一の方針について イ 課税の基本について (ア) 課税の必要性と用途について (イ) 課税対象範囲について				市 長
3 産業振興	(1) 住宅リフォーム助成制度について ア 住宅リフォーム要望の把握について イ 建築業者の状況について ウ 助成制度実施への検討について				市 長

質問順序	1 2	議席番号	1 6	質問者	大場正昭
主 題	要 旨				答弁者
1 予算対応	(1) 国の補正予算への対応 ア 5月29日に成立した国の2009年度補正予算への対応、取り組み状況はどうか。 イ 国の補正予算に対する市としての今後の取り組みはどうか。 ウ また、我が市としての今後の緊急経済対策はどうか。				市長
2 組織機構	(1) 浅羽支所の体制・機能 ア 合併後5年目を迎えるが、浅羽支所の体制・機能について、現状をどうとらえているか。地域コミュニティの充実の観点から袋井南部地域のにぎわいと交流の拠点となる「メロープラザ」との兼ね合いはどうか。 イ 行政運営の立場から「徹底した行財政改革」に取り組むとも言われているが、それらの点からはどうか。 ウ 今後の浅羽支所の体制・機能をどのように考えているか。				市長
3 健康づくり	(1) 「健康チャレンジ!!すまいる(SMILE)運動」の取り組み ア 4年目を迎える当運動の今日までの取り組みとその成果はどうか。それらの基本的な考え方は。 イ 全市的な健康づくり運動となるよううたっている。その取り組み状況が、地域により濃淡があると思うがどうか。今後の課題は。 ウ 自治会や公民館単位、事業所での健康教室は順調か。モデル地区を設定し行っていた後の事業推進、普及が大変と思うがどうか。 エ 新たな取り組みと今後の展開は。				市長

質問順序	1 2	議席番号	1 6	質問者	大 場 正 昭	
主 題	要 旨				答弁者	
4	地域の声から	(1) 二級河川敷地川、一宮川、中沢川、小薮川を活かしたまちづくり ア 「協働によるまちづくり事業」のように、河川にもそれらの事業を用いてはどうか。 イ 地域の皆さんが高齢化・核家族化する中で、堤防の草刈りは年々厳しくなっている。それらへの対応策はどうか。NPO 法人やボランティア団体を募るなど負担を軽減する取り組みをお願いするがどうか。 ウ 里山にちなみ、“里川”という考え方で、河川への愛着を図ったらどうか。支援・協力をする考えは。				市 長

質問順序	13	議席番号	3	質問者	廣岡英一
主 題	要 旨			答弁者	
1 海岸地域の環境形成	(1) 海岸侵食について ア 天竜川ダム再編事業 イ サンドバイパスシステムと養浜 ウ 津波対策 (2) 保安林とグリーンウェーブ地の管理について ア 保安林の管理 イ グリーンウェーブ地の管理 ウ 有償ボランティアの仕組み (3) 耕作放棄畑について ア 農業委員会等の対策 イ 地元農業者への支援（国の動向含む） (4) 環境公害事業所について ア 視察事業所に対する総括所管は。 イ 排水対策 ウ 臭気対策 エ 進出事業所対策 (5) （仮称）海浜公園等整備計画について ア 事業の実効性 イ 土地利用や魅力づくり			市長	
2 地域振興基金	(1) 収支バランス等について ア 借入利息、運用益及び交付税措置の10年間の収支予測 (2) 充当事業について ア 実績 イ 地域を明るくするコミュニティー活動への充当は。 ウ 造成10年後の基金運用			市長	